



Bluetooth® モノラルイヤホンマイク RBTEMMS01シリーズ

取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。安全に正しくお使いいただく為に、必ずお読みください。

■安全上のご注意

危険

【誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性があり、その切迫の度合いが高い内容】を示しています。

- 本製品の充電式電池(リチウムイオン電池)が液もれた場合は素手では触らない
- 充電式電池の液体が目に入った場合は、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。失明の原因となる恐れがあります。
- 充電式電池の液体が皮膚や衣服に付着した場合はすぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に違和感のある場合は医師の診察を受けてください。

警告

【誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容】を示しています。

- 本製品を病院内や医療機器の近くで使用しない
電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。
- 航空機内などワイヤレス機器の使用が禁止・制限された場所ではその指示に従う
電波が影響をおよぼし、機械の誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- 走行中の運転者によるスマートフォンや携帯電話の操作は行わない
運転者による操作は事故の原因となります。安全な場所に停車してから操作をおこなってください。
- 踏切や駅のホーム、自動車の通る道、工事現場等、周囲の音が聞こえないと危険を伴う場所では使用しない
交通事故の原因となる恐れがあります。
- 乳幼児の手の届く場所にはおかない
誤飲の恐れがあり、窒息などの原因となる恐れがあります。
- 火の中に入れてない、加熱しない
液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。
- 水の中に入れてない
感電・火災の原因になります。
- 強い衝撃を与えない
破損・故障の原因になります。

安全にお使いいただく為に必ずお守りください

- 修理および、分解、改造をしない
液漏れ、感電・火災またはケガの原因になります。
- 異常に気づいたら使用を中止する
異常音、異常臭、発煙、発熱、損傷に気づいたらすぐに使用を中止してください。

注意

【誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容】や【物的損害の発生が想定される内容】を示しています。

- 本製品をご使用前に、必ずスマートフォン本体の取扱説明書に記載されているイヤホンマイクに関する項目や注意事項をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- 接続する機器の音量調節機能設定をよくご確認ください。最大の設定になっている場合、お客様の耳を痛める恐れもありますので十分にご確認ください。
- 水、飲み物、ペットの尿など、液体がかかったらすぐに使用を中止してください。
- 本製品の使用により肌に異常があらわれた場合は、使用を中止し医師の診断を受けてください。
- 使用温度範囲内の環境で充電、使用してください。
- 本製品を充電する際はmicro-USB端子から充電してください。
- 高温直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、ホコリの多い場所を避けて保管してください。
- 機器に保存されたデータ(電話帳など電話帳に登録された各種メモリーやメディアファイル等)は、本製品の使用に関わらず予期せず破損・消失する可能性があります。メモリーの控えを手帳などに取るか、データのバックアップを取る等して、メモリーが消失しても困らない様にしてからご使用ください。
- 本製品の使用は日本国内に限ります。国外での使用時のトラブル等は一切責任を負いません。
- 本製品の使用に関して、上記の注意にわたらない場合、誤った使用方法、用途外の使用による事故、故障、破損、メモリー内容の消失等の補償はお受け致しかねますので、予めご了承ください。
- 本製品の使用(機器との接続を含む)、または使用不能から生ずる付随的な損害(通話内容の変化・消失、利益の損失、それらに伴う賠償費用など)に関して、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。

■使用上のご注意

- 電波について
本製品は、電波法に基づいて工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。
- 本製品は、工事設計認証を受けています。分解および改造を行うと法律で罰せられることがあります。
- 本製品は日本国の電波法に適合した製品であり、他の国の法律・安全規格には適合しない場合があるため、日本国内で使用してください。
- 本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器(無線LANを使用する機器・電子レンジなど)の影響によって音声が届かなくなるなど電波干渉による障害が発生することがあります。本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器からは離れてご使用ください。

- 通信距離について
障害物や他の電子機器との電波干渉の影響を受け、通信距離内でも音切れが発生する場合があります。そのような場合は、本製品を接続先機器の近くで使用してください。

- 内蔵の充電式電池について
バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。十分に充電した状態で使用時間が短くなった場合、使用できない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません)本製品を使用せず長期保管していた場合、バッテリー性能は低下しますが、充電電圧を繰り返すことで性能が回復することがあります。

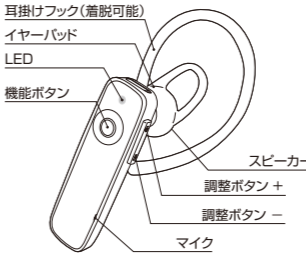
各都道府県や地域の条例に従って使用してください。

■本製品を処分する場合

Bluetooth機器の回収を行っている小型家電リサイクル回収拠点※にお持ち込みいただくか、お住まいの地方自治体の廃棄処分方法に従ってください。※小型家電リサイクル回収拠点によって回収品目が異なる場合があります。

※お問い合わせ先は、お使いの機種名と製品型番をお伝えください。

■各部の名称



■耳掛けフックについて

出荷状態は左耳で本製品を使用する向きで耳掛けフックが装着されています。右耳で本製品を使用する場合は、耳掛けフックを一度本製品から取り外して向きを変えて装着してください。



■使用方法

充電する

- 付属の充電用USBケーブルを本体のmicroUSB端子とお手持ちのパソコンもしくはUSBポート充電器に接続します。
- 本体のLEDが赤く点灯したら充電が開始します。
- 本体のLEDが青く点灯したら充電完了です。(充電の目安は電池切れの状態から約2.5時間です。)
- 充電用USBケーブルを取り外します。



電源のオン/オフ

電源オン:
機能ボタンを約4秒間長押しします。LEDが約1秒間青く点灯し、その後赤青交互に点滅します。その際スピーカーから(電源ON時の電子音)が鳴ります。

電源オフ:
電源がオンの状態で、機能ボタンを約4秒間長押しします。LEDが約1秒間赤く点灯し、その後消灯します。その際スピーカーから(電源OFF時の電子音)が鳴ります。



ペアリングする

- 本製品を使用するためには、お使いの機器と本製品をペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)する必要があります。
- 接続先の機種やOS(システム)のバージョンによっては操作方法が異なる場合があります。接続先機器の取扱説明書に記載のBluetoothの接続方法の項目と合わせてお読みください。

1.本製品をペアリングモードにする

- ①本製品の電源がOFFになっている事を確認してください。【LED消灯】
- ②機能ボタンを約4秒間長押しします。その際スピーカーから(電源ON時の電子音)の通知があり、さらに数秒後に(ペアリングモードの電子音)の通知があります。【LED赤・青交互に点滅】ペアリング可能な状態になりました。



2.接続先機器で本製品を検索する

- ①スマートフォン等の接続先機器のBluetooth機能設定にてペアリング可能な機器を検索してください。
- ②しばらくすると検索結果に「RBTEMMS01」が表示されます。

3.接続先機器で本製品を登録する

- ①検索結果に表示された「RBTEMMS01」を選択します。
 - ②本製品のスピーカーから(ペアリング完了の電子音)の通知があります。【LED青の点滅】ペアリングが完了しました。
- ※接続先の機器によってはパスワード(PIN/パスキーと呼ばれる場合があります)の入力が必要になる場合があります。その場合は「0000」を入力してください。
- ※ペアリング中に操作を間違えたり、失敗した場合は、本製品の電源をOFFにして、もう一度始めからやり直してください。

2回目以降の接続について

- ①本製品の電源をONにします。
- ②電源がONになると【LED赤・青交互に点滅】します。
- ③接続先機器のBluetooth機能が有効になります。
- ④自動的に接続されます。※
- ※自動的に接続されない場合は接続先機器に表示されているリストから、「RBTEMMS01」を選択してください。

主なペアリング方法

iOSの場合(iPhone / iPad / iPod等)
【設定】 ▶ Bluetooth ▶ BluetoothをONにする。
▶ [RBTEMMS01]を選択 ▶ 接続完了

Androidの場合(スマートフォン / タブレット)
【設定】 ▶ [無線とネットワーク] ▶ Bluetooth ▶ BluetoothをONにする。▶ [RBTEMMS01]を選択 ▶ 接続完了

※上記は一例です。ペアリング方法の詳細は接続先機器の取扱説明書に記載のBluetoothの接続方法をご確認ください。

ハンズフリー通話をする

- (着信時)
電話を受けて、通話を開始……………機能ボタン(1回短押し)
着信を拒否……………機能ボタン(3秒間長押し)
- ※着信音については本製品のスピーカーから鳴りますが、すべての環境で保証するものではありません。接続機器と本製品の組み合わせによって異なります。
- ※本製品と接続中でも接続機器本体から着信音が鳴りますが、すべての環境で保証するものではありません。接続機器と本製品の組み合わせによって異なります。



Siri, Googleアシスタントを使用する

機能ボタンを2回短押しする事でiOSならSiri, AndroidならGoogleアシスタントが起動します。

※全ての環境でご使用いただける事を保証するものではありません。

音楽を聴く

接続先機器を操作し、音楽再生アプリケーションを起動してください。

【設定】 ▶ Bluetooth ▶ BluetoothをONにする。
▶ [RBTEMMS01]を選択 ▶ 接続完了

再生・停止……………機能ボタン(1回短押し)
曲送り……………調整ボタン+(長押し)
曲戻し……………調整ボタン-(長押し)
音量調整(大きくする)……………調整ボタン+(1回短押し)
音量調整(小さくする)……………調整ボタン-(1回短押し)

- ※Bluetoothの(A2DP)音声出力に対応していない接続機器およびアプリケーションでは、本製品を使用して音楽を聴く事はできません。
- ※Bluetoothの(AVRCP)リモコン操作に対応していない接続機器およびアプリケーションでは、本製品のボタン操作での再生・停止 / 曲送り / 曲戻し / 音量調整を行う事はできません。
- ※音量調整は接続機器およびアプリケーションと連動しない場合がございます。また、音量調整時及び音量最大・最小時に電子音が鳴る場合がございます。



主要操作の一覧		
	ボタン操作	LEDの状態
電源オン	機能ボタン(約4秒長押し)	1秒青・赤青交互点滅
電源オフ	機能ボタン(約4秒長押し)	1秒赤・消灯
着信応答	機能ボタン(1回短押し)	0.5秒間緑点滅(約1.5回点滅)
終了	機能ボタン(1回短押し)	0.5秒間緑点滅→青点滅
充電中	—	赤点灯
充電完了	—	青点灯
電池残量低下	—	赤点滅
音楽の再生・停止	機能ボタン(1回短押し)	青点滅(操作による変化無し)
音楽の曲送り	調整ボタン+(1回長押し)	青点滅(操作による変化無し)
音楽の曲戻し	調整ボタン-(1回長押し)	青点滅(操作による変化無し)
音量調整(大きく)	調整ボタン+(1回短押し)	青点滅(操作による変化無し)
音量調整(小さく)	調整ボタン-(1回短押し)	青点滅(操作による変化無し)

■困ったときは

電源が入らない	●電池残量が少なくなっています。付属の充電ケーブルを使用し十分に充電してからお使いください。
ペアリングの際に、接続先機器で検出できない	●本製品がペアリングモードになっているか、確認してください。 ●接続先機器のBluetooth機能を一度無効にした後で再度有効にしてください。検出されるまでに10秒程度時間がかかる場合があります。
ペアリング後に接続されない	●複数の機器とペアリングを行った場合、別の機器に接続されている場合があります。別の機器の接続を解除するか、Bluetooth機能をOFFにしてから再度接続してください。 ●接続先機器のBluetooth機能を一度無効にした後で再度有効にしてください。検出されるまでに10秒程度時間がかかる場合があります。
音楽が聞こえない	●接続先機器がA2DPに対応していることをご確認ください。 ●音量が0になっている場合があります。ボリュームボタンで調節してください。
音楽は聞こえるが、ボタンで操作できない	●接続先機器がAVRCPに対応していることをご確認ください。
(ハンズフリー通話時)相手の音声が届かない	●接続先機器がHFPまたはHSPに対応していることをご確認ください。 ●接続先機器によってはマイクの入力先を選択する必要がある場合があります。接続先の取扱説明書をご確認ください。
(ハンズフリー通話時)相手に声が届かない	●接続先機器がHFPまたはHSPに対応していることをご確認ください。 ●接続先機器によってはマイクの入力先を選択する必要がある場合があります。接続先の取扱説明書をご確認ください。
充電中に電源がONにならない	●製品保護の為、充電中は電源がOFFになり操作する事はできません。

※接続先機器の操作方法は弊社でサポートしていません。接続先機器の取扱説明書に記載のBluetoothの接続方法の項目をお読みください。